

高齢者保健福祉計画 策定のための 実態調査

仙台市健康福祉局保険高齢部高齢企画課

【調査の概要】

○ 目的

本調査は、仙台市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（計画期間：平成27～29年度）の策定にあたり、高齢者の日常生活や社会生活や社会参加などの状況、介護保険サービスの利用状況や今後の利用意向などを把握することを目的として実施した。

○ 調査対象者

平成25年10月末時点において、65歳以上の方（約21万2千人）から無作為抽出した5,000人
※仙台市介護保険事業計画のための実態調査において抽出された方を除く

○ 調査方法及び調査期間

（1）調査方法

調査対象者に調査票を郵送し、記入後の調査票を同封の返信用封筒にて返送していただく郵送方式にて実施

（2）調査期間

平成25年11月7日（木）～11月27日（水）

○ 回収結果

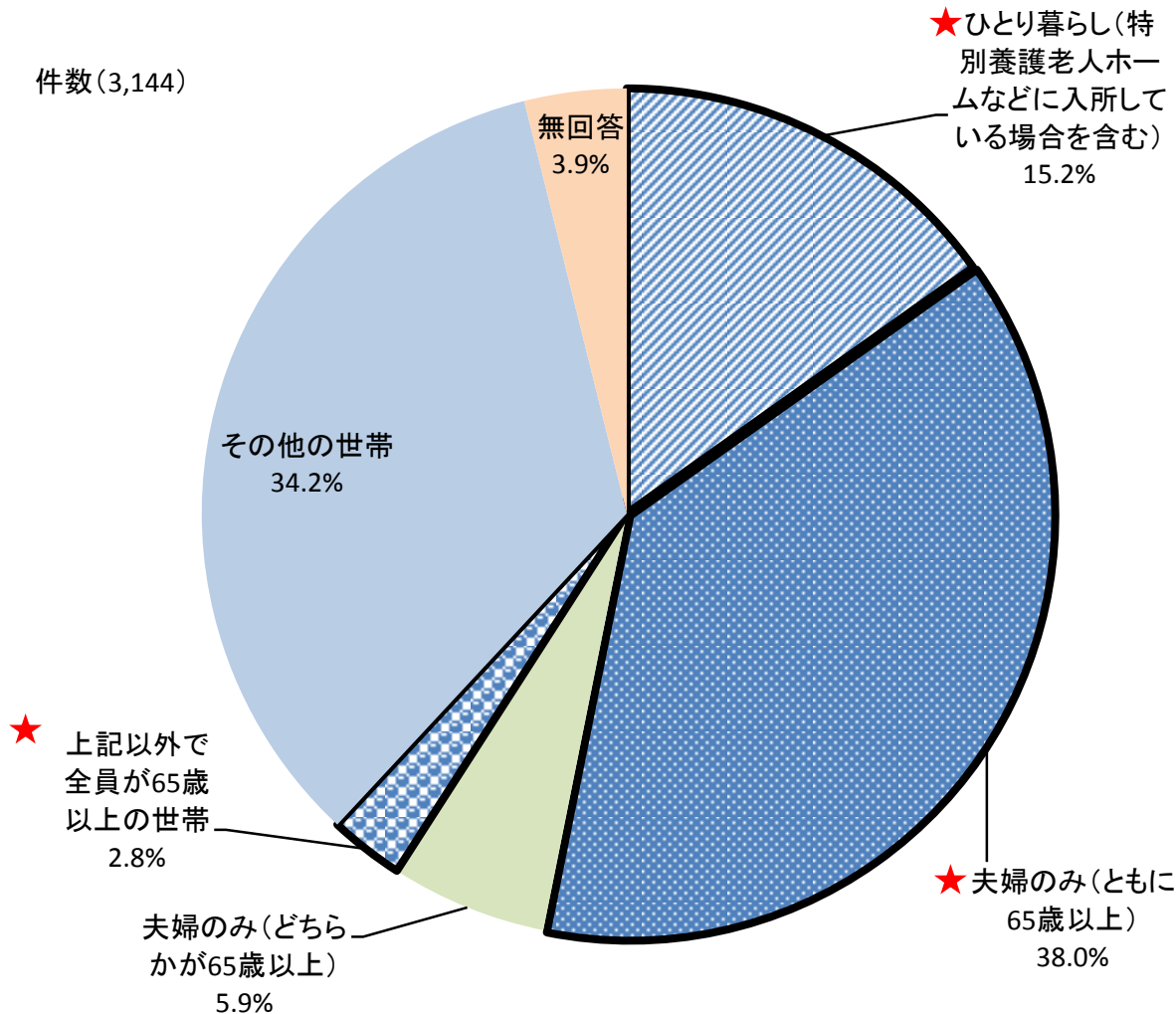
調査数(A)	5,000件
回収数(B)	3,232件
うち有効回収(C)	3,229件
有効回収率(C/A)	64.6%



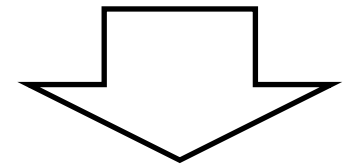
【世帯の状況】

～対象者(65歳以上)の半数以上が「高齢者のみ」世帯～

件数(3,144)



- ★「ひとり暮らし」 15.2%
- ★「夫婦のみ(ともに65歳以上)」 38.0%
- ★「上記以外で全員が65歳以上」 2.8%

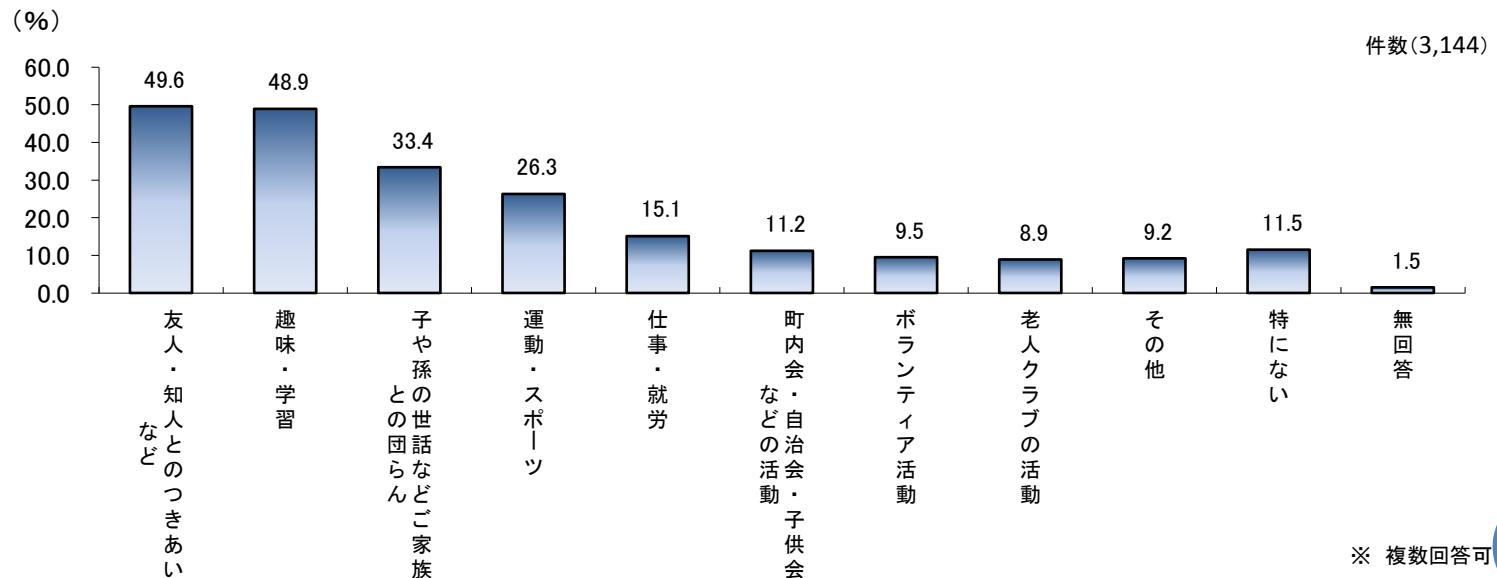


**高齢者のみ世帯
56.0%**

【楽しさや生きがいを感じること】

～「友人・知人との付き合いなど」「趣味・学習」が多い～

半数近くの方が「友人・知人とのつきあいなど」「趣味・学習」を挙げており、次に「子や孫の世話などご家族との団らん」が続いている



【社会参加の状況】

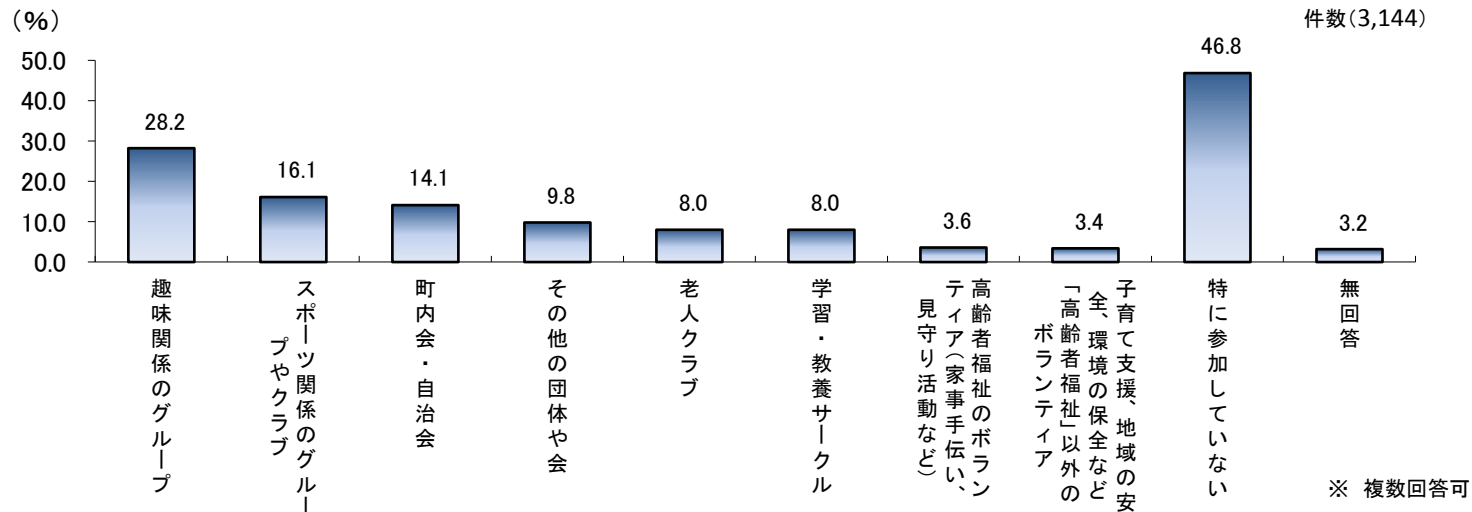
～「特に参加していない」が多い～

月1回以上参加している会・グループなど

- ・「趣味関係のグループ」 28.2%
- ・「スポーツ関係のグループやクラブ」16.1%
- ・「町内会・自治会」14.1%

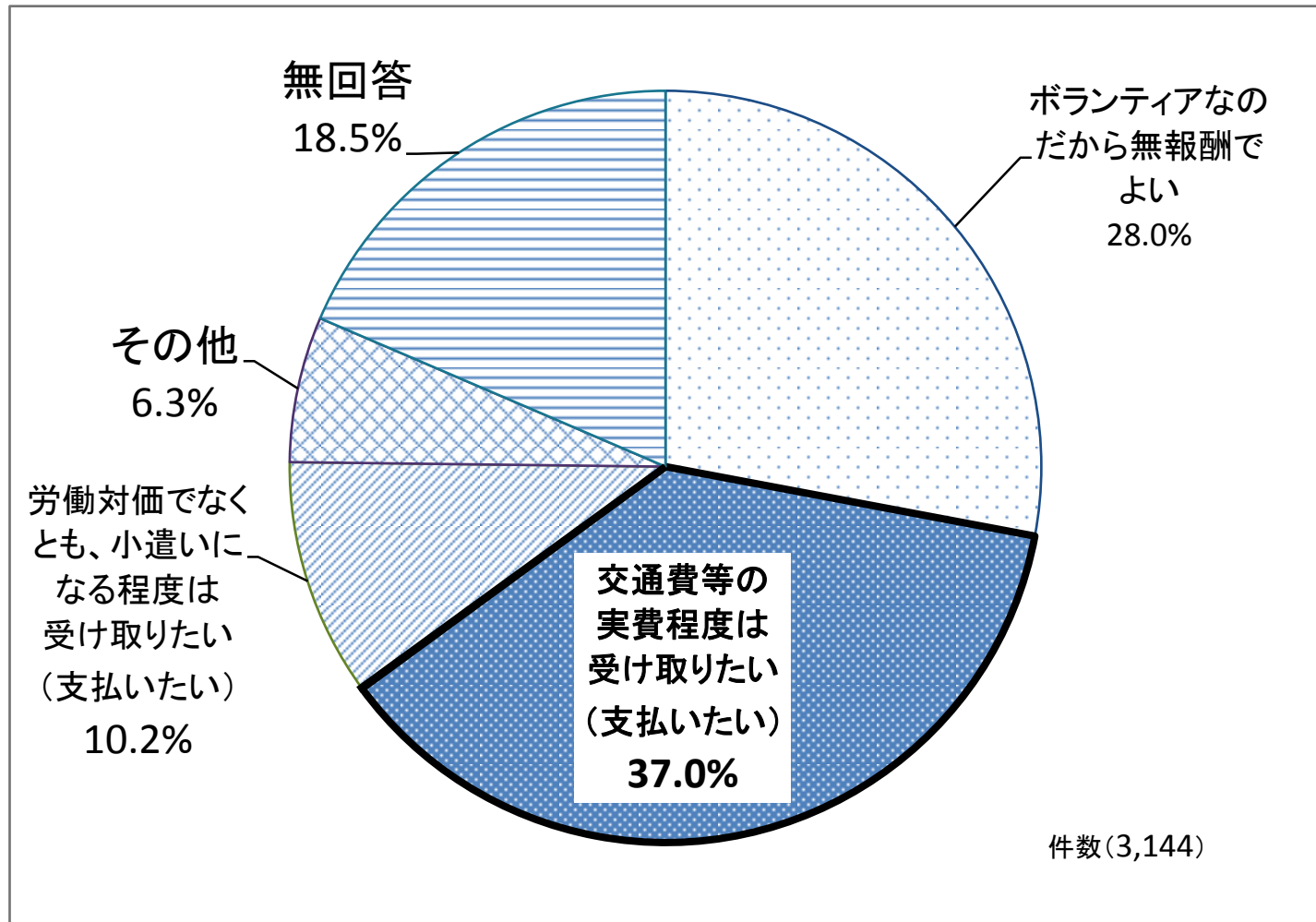
「特に参加していない」 46.8%

趣味関係の参加が多い一方、「特に参加していない」が46.8%とかなり多い



【ボランティアの報酬についての考え方】

～「実費程度は受け取りたい(支払いたい)」が多い～



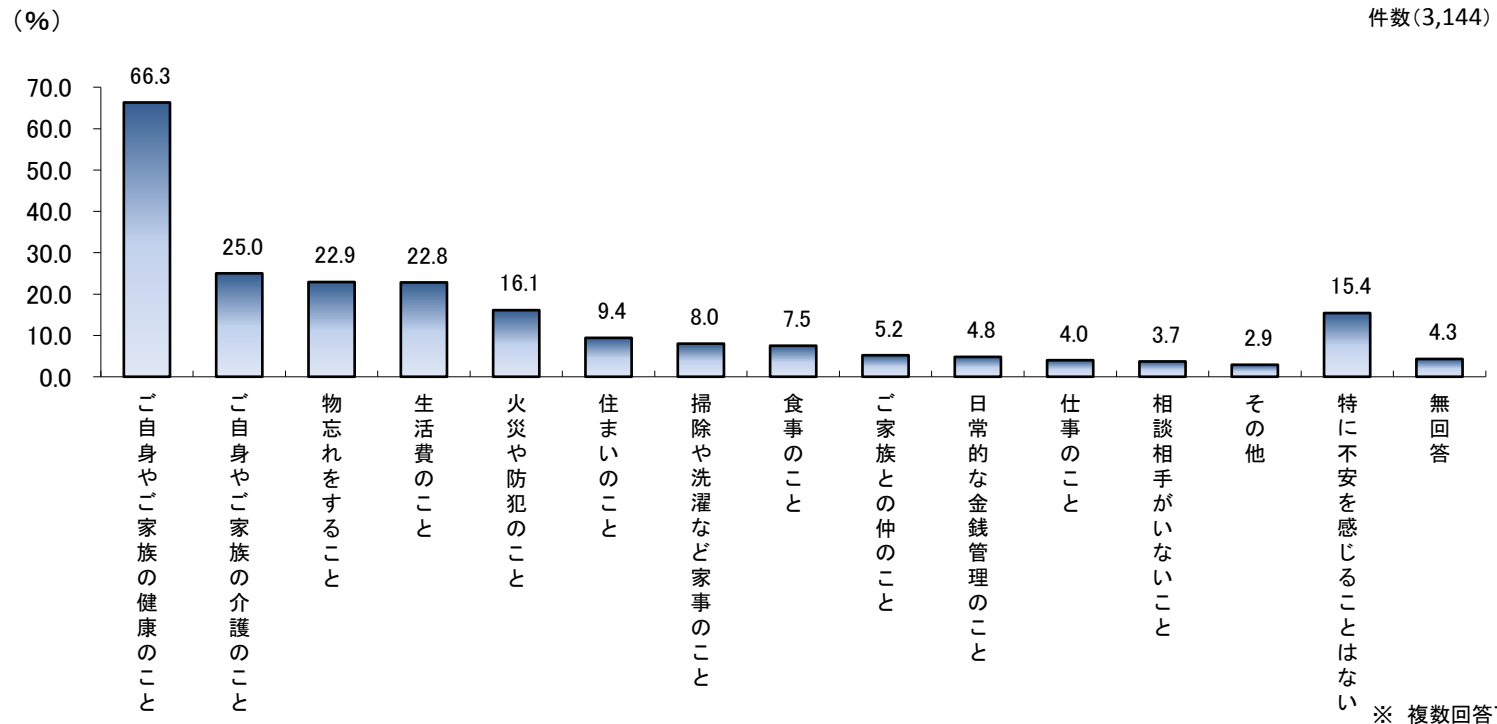
【日常生活に対する不安】

～ご自身やご家族の健康・介護のことが多い～

「ご自身やご家族の健康」66.3%

「ご自身やご家族の介護」25.0%

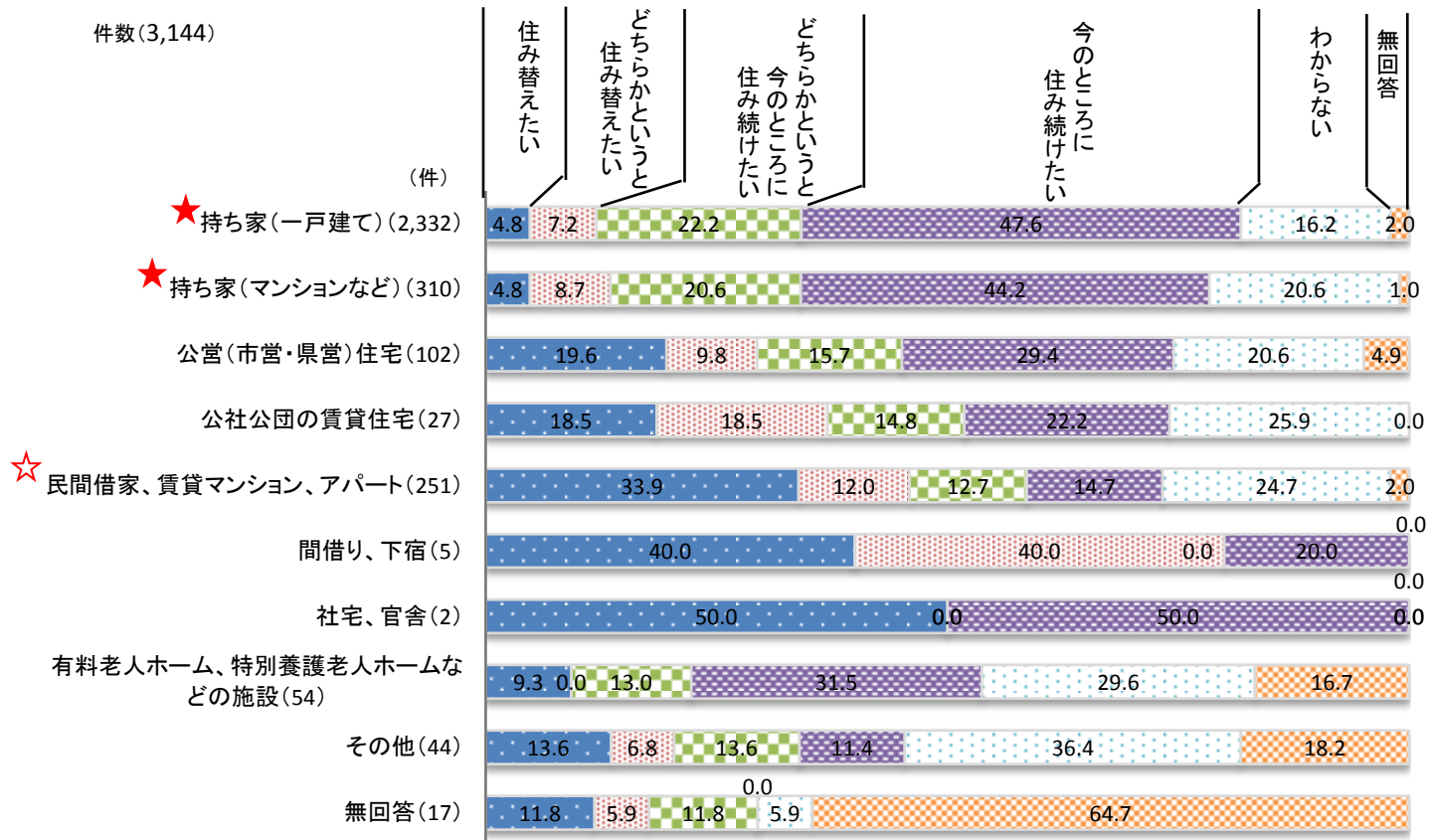
⇒ 健康についての不安がかなり多い



【介護が必要になった際の住み替え意向】

～自宅(持ち家)の方は住み続けたい～

★ 一戸建て、マンション(持ち家) ⇒ 住み続けたい
 ☆ アパート、マンション(賃貸) ⇒ 住み替えたい

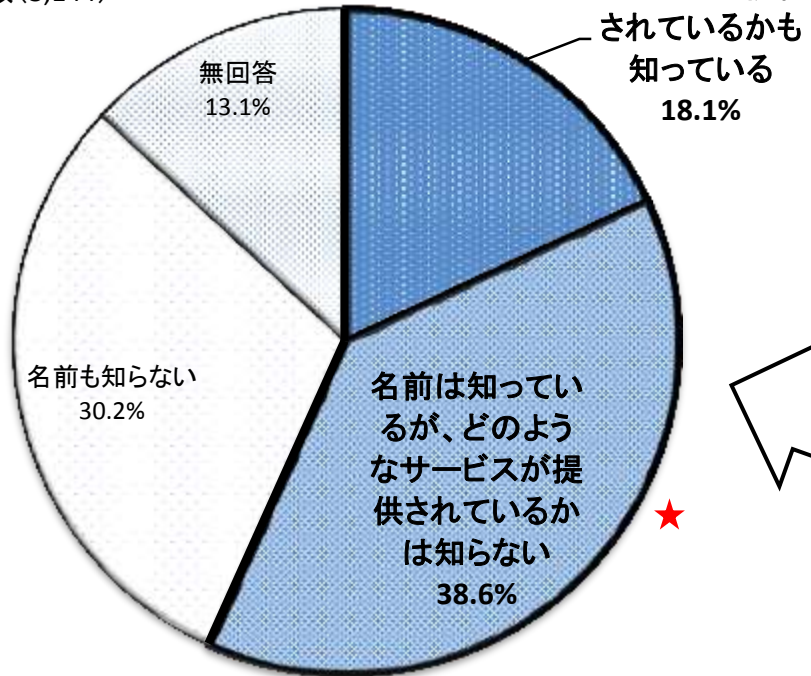


【地域包括支援センターの認知度(1)】

～名前を知っている方の割合が増加している～

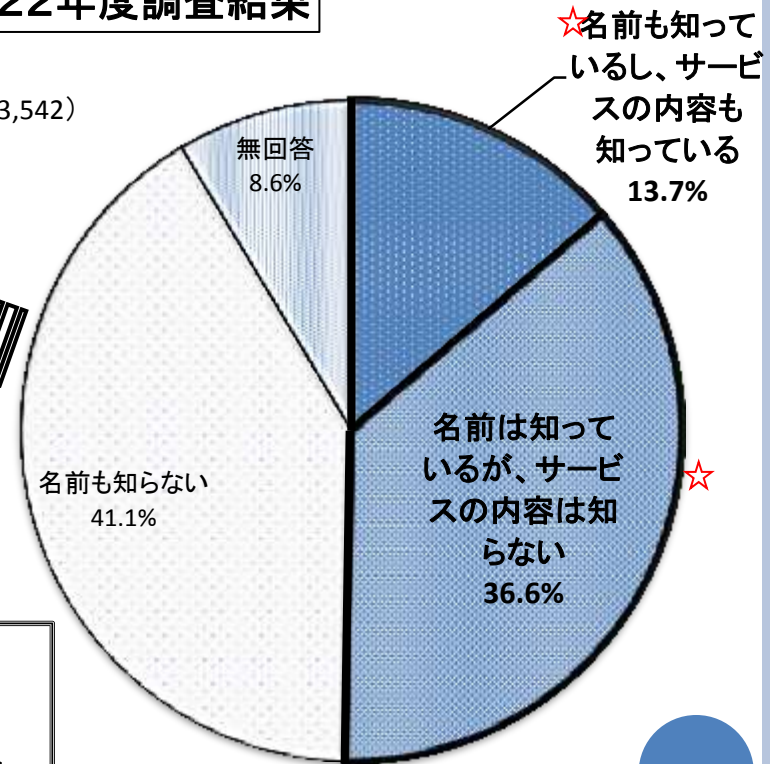
平成25年度調査結果

件数(3,144)



平成22年度調査結果

件数(3,542)



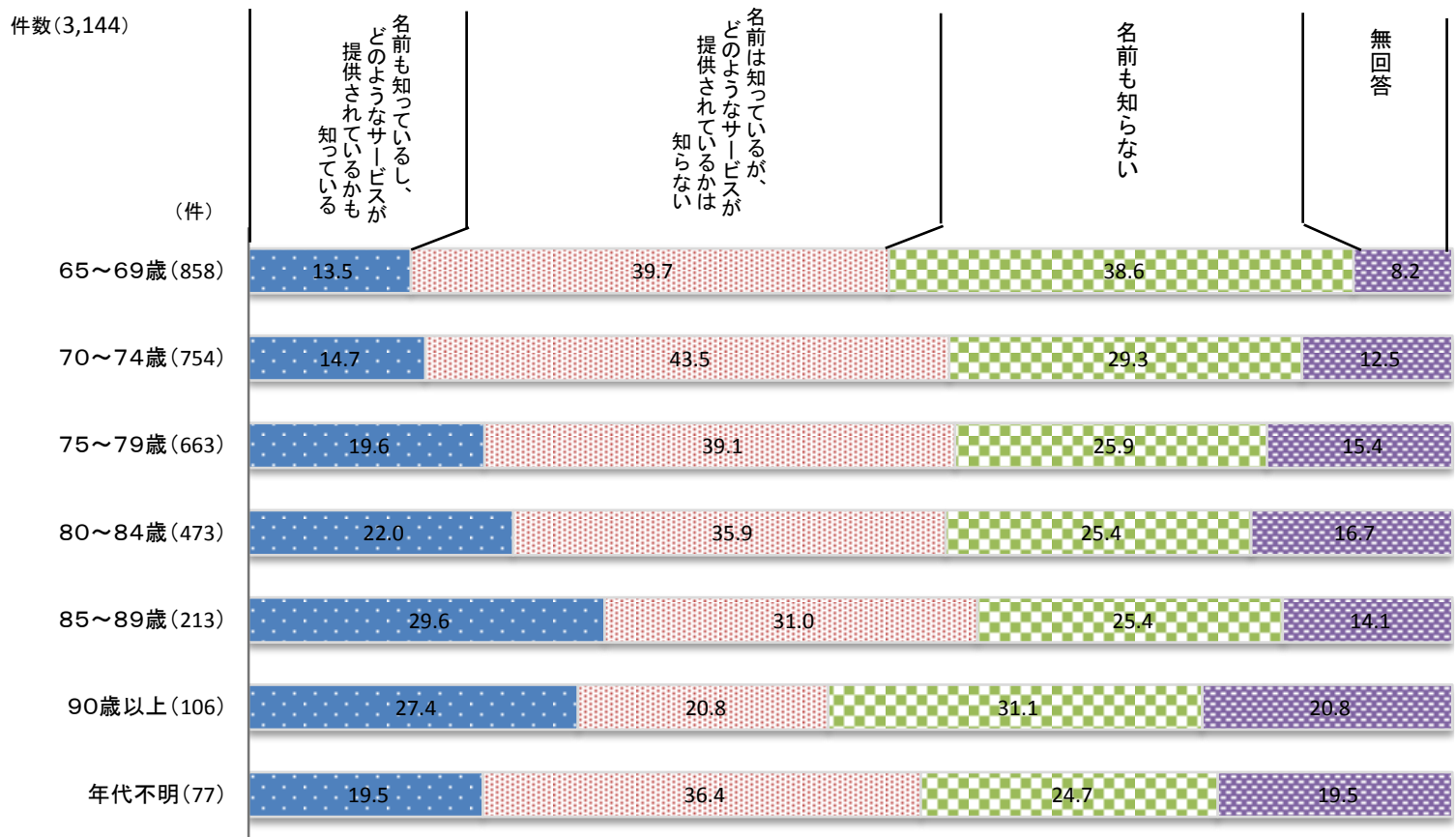
名前を知っている方の割合

★ 平成25年度 56.7%
★ 平成22年度 50.3%
6.4%増

【地域包括支援センターの認知度(2)】

～年代が高くなるほどサービス内容の認知度が上昇～

年代が高いほどサービス内容まで認知している方の割合が高くなる一方、サービス内容を知らない方や名前も知らない方の割合も依然として高い



【地域包括支援センターに今後期待すること】

～「介護や保健福祉サービスの相談受付」への期待が高い～

★「介護や保健福祉サービスの相談受付」に期待している ⇒ 48.6%



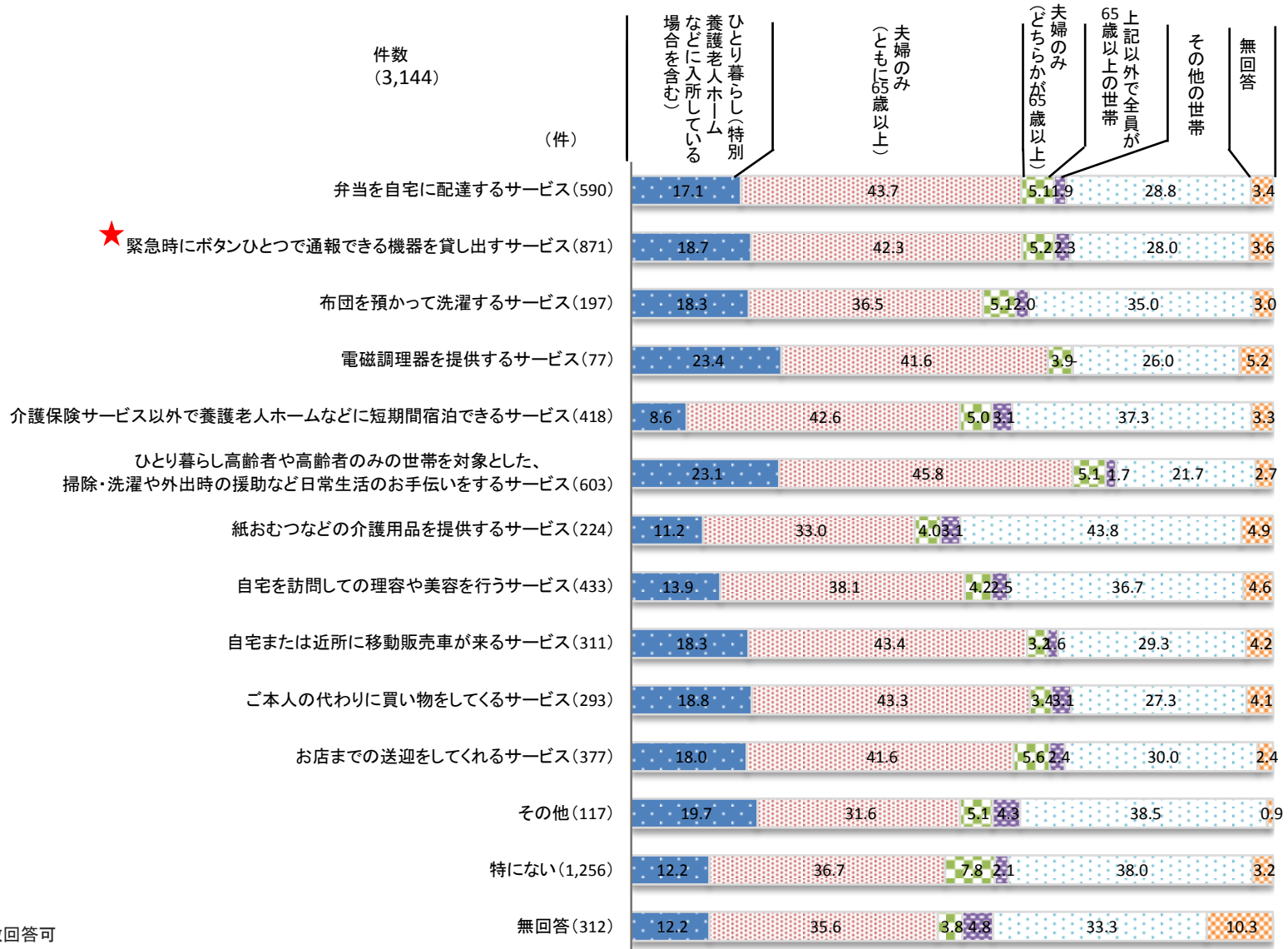
さらに年代別に見ると、65～69歳の方がより多く期待している

	合計 上段:件数 下段:割合	介護や保健福祉サービスの相談受付	地域の医療機関や福祉機関などのネットワークの充実	認知症に関する普及啓発や、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの推進	介護予防についての相談受付	介護予防の普及啓発や運動教室等の実施	認知症の相談受付	圏域内に住む高齢者に関する情報の収集	成年後見制度の利用の相談受付や、高齢者虐待への対応など高齢者の権利を守ること	その他	特になし	無回答
全体	3,144 100.0	★ 1,528 48.6	969 30.8	808 25.7	572 18.2	470 14.9	383 12.2	295 9.4	209 6.6	163 5.2	475 15.1	271 8.6
65～69歳	858 100.0	440 51.3	292 34.0	227 26.5	138 16.1	150 17.5	100 11.7	71 8.3	68 7.9	41 4.8	131 15.3	43 5.0
70～74歳	754 100.0	365 48.4	241 32.0	208 27.6	136 18.0	124 16.4	77 10.2	61 8.1	52 6.9	54 7.2	117 15.5	58 7.7
75～79歳	663 100.0	315 47.5	168 25.3	167 25.2	122 18.4	104 15.7	82 12.4	70 10.6	39 5.9	29 4.4	90 13.6	88 13.3
80～84歳	473 100.0	227 48.0	158 33.4	115 24.3	105 22.2	50 10.6	68 14.4	68 14.4	24 5.1	20 4.2	61 12.9	50 10.6
85～89歳	213 100.0	97 45.5	57 26.8	48 22.5	38 17.8	27 12.7	31 14.6	17 8.0	12 5.6	9 4.2	41 19.2	18 8.5
90歳以上	106 100.0	48 45.3	33 31.1	19 17.9	18 17.0	7 6.6	16 15.1	5 4.7	9 8.5	9 8.5	25 23.6	6 5.7
年代不明	77 100.0	36 46.8	20 26.0	24 31.2	15 19.5	8 10.4	9 11.7	3 3.9	5 6.5	1 1.3	10 13.0	8 10.4

※ 複数回答可

【今後利用したいサービス】

～高齢者のみ世帯は日常生活援助サービスのニーズが高い～

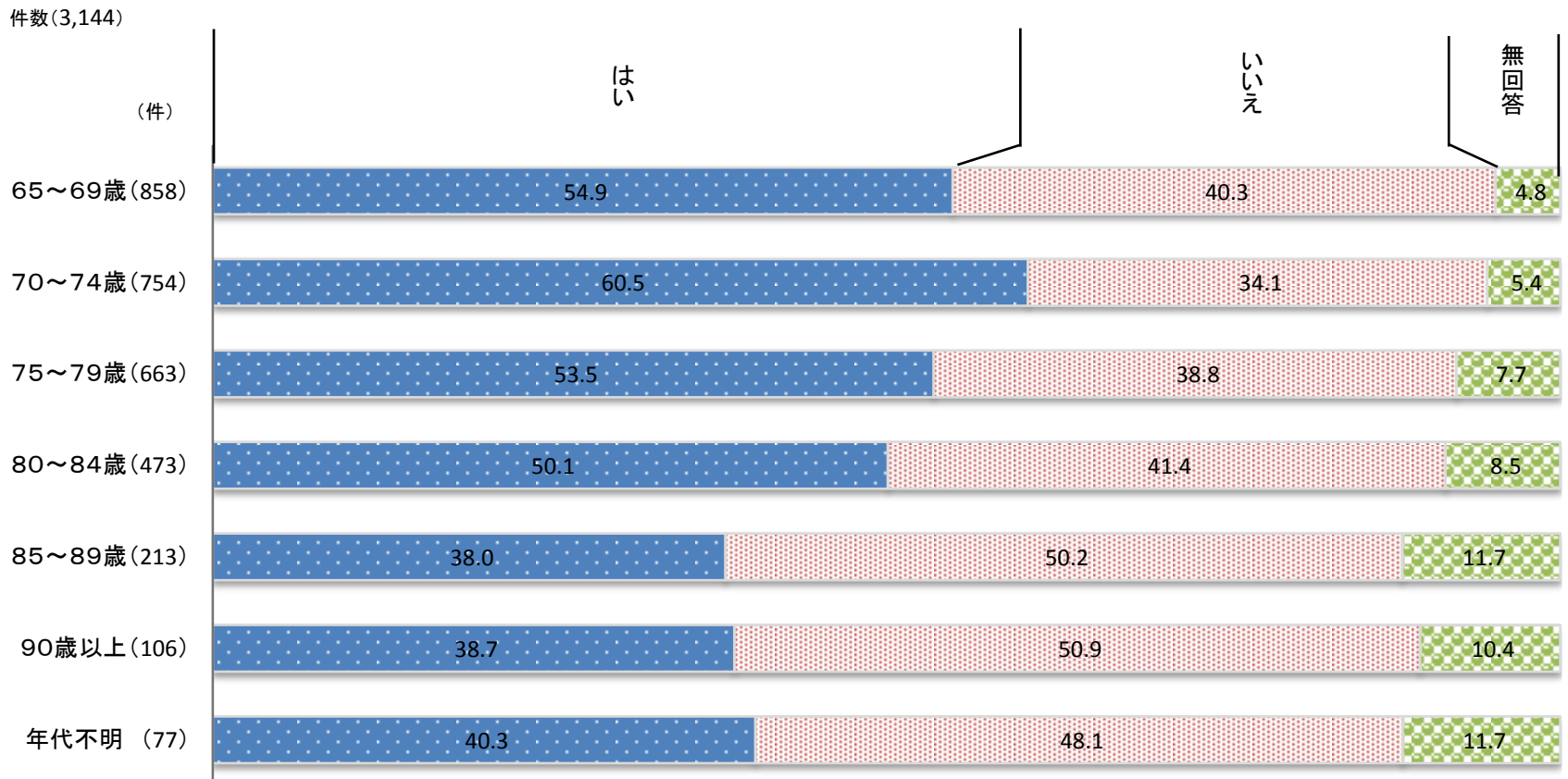


※ 複数回答可

【介護予防について取り組んでいるか】

～70～74歳の取り組みが特に多く見られる～

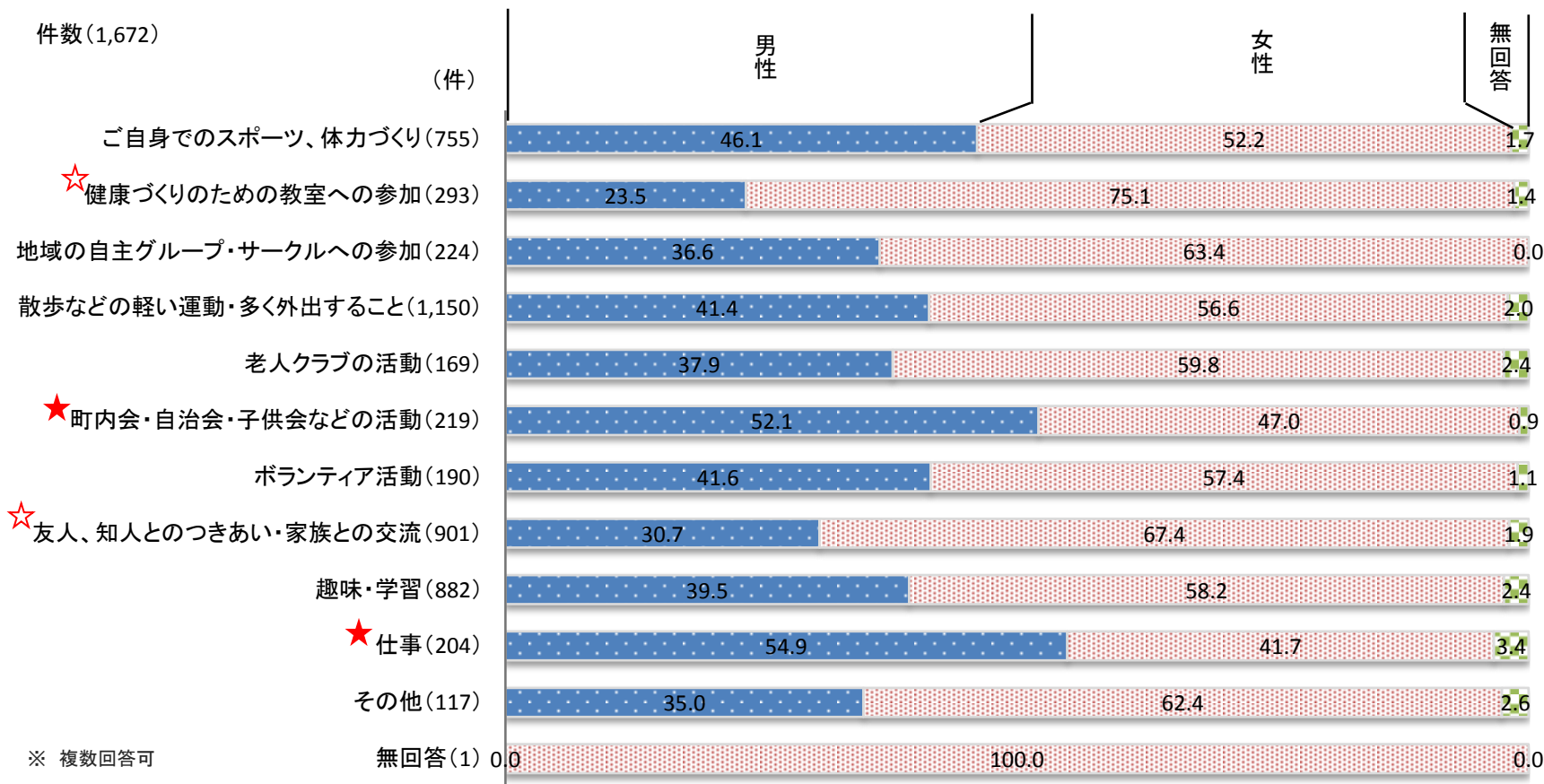
85歳未満では半数以上が取り組んでおり、
70～74歳の取り組みが特に多くみられる



【介護予防のために取り組んでいること】

～性別によって取り組み内容に違いが見られる～

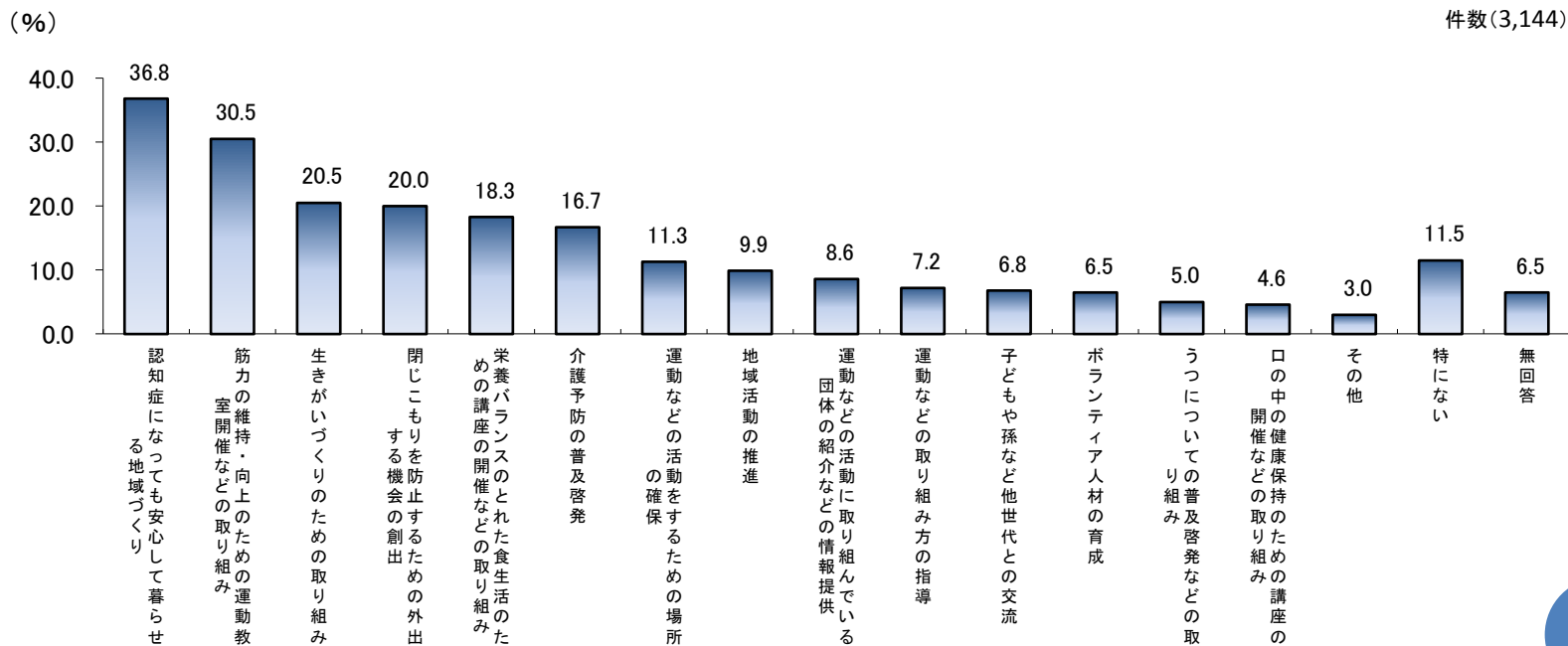
★ 町内会・自治会・子供会などの活動	} ⇒ 男性の比率が高い
★ 仕事	
☆ 健康づくりのための教室への参加	} ⇒ 女性の比率が高い
☆ 友人、知人とのつきあい・家族との交流	



【介護予防として仙台市に力を入れてほしいこと】

～「地域づくり」「運動教室」などが多い～

- ・ 認知症になっても安心して暮らせる地域づくり (36.8%)
 - ・ 筋力の維持・向上のための運動教室開催などの取り組み (30.5%)
- の2つが特に多い



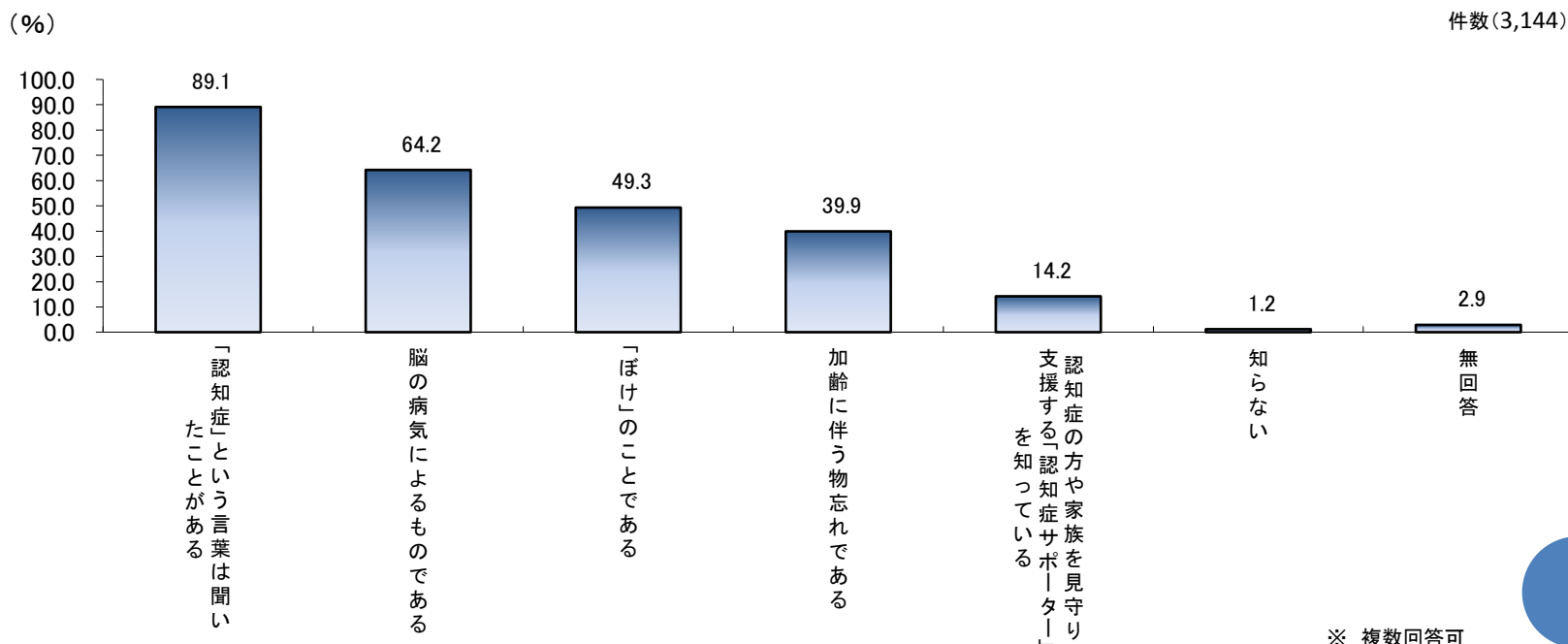
※ 複数回答可

【認知症について知っていること】

～約9割の方が「認知症」という言葉を知っている～

「認知症」という言葉は、約9割の方が知っている

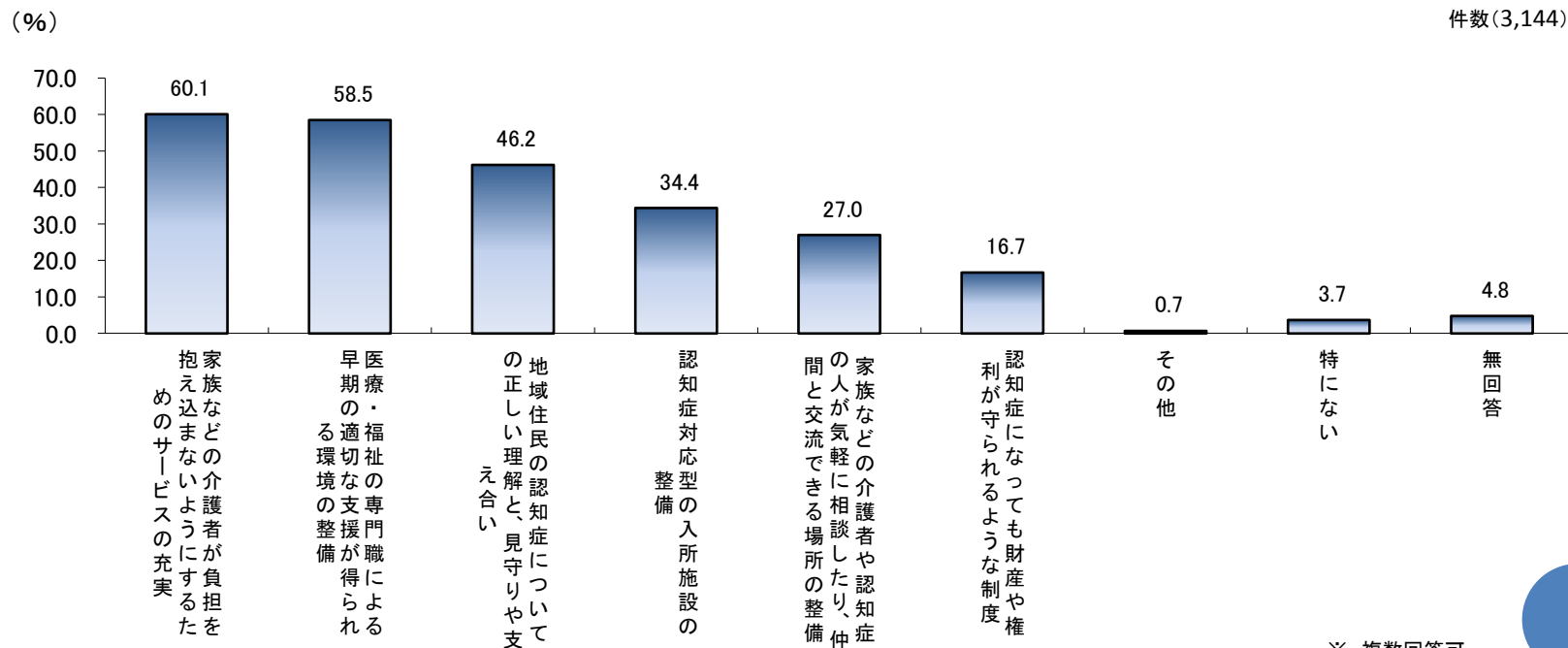
⇔ 一方、「認知症サポーター」は約14%の認知度に留まっている



※ 複数回答可

【認知症になっても安心して生活するために必要なこと】 ～「サービスの充実」「専門職による支援を得られる環境の整備」が多い～

サービスの充実 (60.1%)
 専門職による支援を得られる環境の整備 (58.5%) } が特に多い



※ 複数回答可



【地域包括ケアシステムの構築に必要なこと】

～「24時間対応のサービス」「相談機関」の充実をはじめ、
様々な取り組みが求められている～

24時間対応のサービスの充実 (40.8%)

相談機関の充実 (40.5%)

これらをはじめとして、ケアマネジメント機能の充実、介護者負担軽減サービスの充実など、様々な観点からの取り組みが、ほぼ均しく求められている

